

回 覧

しばたまち交流ひろば

ゆる.ぷら



6月

倶楽部

2015.6.1 ゆる.ぷらニュースレター第59号



ギャラリー展示作品募集中!

ゆる.ぷらのギャラリーを活用して

皆さんの活動や趣味を紹介してみませんか?

- 展示期間: 2週間程度
- 募集対象: 個人・団体の趣味・手作りの作品や活動報告など
※販売目的、商品宣伝などにはご利用いただけません。
- 展示スペース: パネル9枚分まで、テーブル5台まで

～過去の展示例～

写真、絵画、人形、ストドグラス、
押し花、ちぎり絵、刺しゅう、書道、
切り絵、盆栽、活動報告、中学校美術部、川柳、
ミニチュア粘土、石ころアートなど

日程や期間、内容などお気軽にご相談ください!

随時受け付けています!

ゆる.ぷらギャラリー展示情報!

6月16日(火)～6月28日(日)「鈴木久雄ふるさとの四季写真展」

6月30日(火)～7月12日(日)「佐藤より子パッチワーク展」

ゆる.ぷらへ見に来てね!
お楽しみに!

《ギャラリー展示の様子》

◎とっておきの広場 (4月28日～5月10日)



★「とっておきの広場」の高橋邦子さんより

とっておきの広場教室でいろいろな材料を使用して製作された作品で、創造・発想豊かな子ども達と大人の商品を展示しました。たくさんの方に見ていただきましてありがとうございました。

◎七人のシャドウボックス展 (5月12日～5月31日)



★「七人のシャドウボックス展」

シャドウボックスは同じ絵柄の紙をパーツごとに切り、複数枚重ねて立体的な絵に仕上げた繊細で美しい作品です。今回は、7名の仲間の作品を展示しました。展示に参加されたメンバーは同じ先生に習う方々です。

《体験会の様子紹介》



【4月25日】
大人の美文字体験会！

【4月26日】
プリザーブドフラワーアレンジ体験会！



ゆる.ぶらでは様々な体験会が開催されます！

興味がある・やってみたい体験会の相談も待ってます！



はなみちゃんの折り紙コーナー傍に、「クラフトバック」と「蔵王の花の写真」展示してるよ♪見においで～♪



まちづくり推進センター情報

【しばた100選情報！】

『伝えたい、残したい、自慢したい、しばたの宝もの』をコンセプトに始まった「しばた100選」事業は現在、選考委員会の開催を控えています。6月中旬に選考委員会を開催し、9月ごろには「しばた100選」の選定を終える予定です。ゆる.ぷら倶楽部では最新の「しばた100選」情報を発信します。今後の展開にご期待ください。



伝えたい・残したい・自慢したい、しばたの宝もの

NPO・市民団体のための

【ICT活用講座をゆる.ぷらで開催します！】

「インターネットでの情報発信の仕方が分からない」「Wordの操作方法はある程度理解したけど、上手くチラシを作ることができない」などの悩みごとはありませんか？

今回、県内で活動しているNPOや市民団体、自治会など各種団体向けにICTを活用した情報発信のポイントや、実用的なWordの使い方を学ぶための講座を開催します。

主催は特定非営利法人「ICT支援NPOネットワーク宮城」です。

※ICTとは、情報・通信に関する技術の総称で、従来から使われている「IT」に代わる言葉として使われています。

《講座内容》

■1日目：ICTを活用して効果的な情報発信を！

紙など既存の情報発信方法との比較や、SNS（Facebook、Twitterなど）の仕組みなどを確認しながら、インターネットを活用した情報発信のポイントを学びます。

■2日目：もうイライラしない！Word文書作成時のポイント

表面的なWord操作手順の説明だけでなく、文書作成時のポイントやWordの特徴を理解し、実際に文書を作成しながら学びます。

※Windows 7、Word 2010搭載PCを使用します。

《講座概要》

■日 時：6月5日（金）13:00～15:00

6月6日（土）13:00～16:00

■会 場：柴田町まちづくり推進センター（ゆる.ぷら）多目的スペース

■定 員：10名（先着順）

■参加費：1,500円（テキスト代込み）

■対 象：NPOや市民団体、自治会等の関係者など

■持 ち 物：筆記用具 ※講座で使用するPCは準備します。

■申込方法：問合せ先のメール・電話・FAXのいずれかで申込みください。

■問合せ先：ICT支援NPOネットワーク宮城

TEL/FAX：022-293-7767 mail：ict@ictnpo-miyagi.jp

まちづくり推進センター情報

【地域づくり支援員レポート】

まちづくり推進センター（ゆる.ぷら）を拠点に地域支援活動をしている「地域づくり支援員」。その地域づくり支援員からの巡回レポートです。

柴田町では地域の美観形成と地域コミュニティ活動の推進を目指して「花いっぱい運動」が展開されています。今回は、花を活かしてごみ集積所の管理に取り組む第14行政区を紹介いたします。

－『花いっぱい運動』で、ごみ集積所の環境美化と衛生向上－

第14行政区では「みんなが安心・安全で明るく暮らせる上町地区に」を将来像として、環境目標・地域生活目標を掲げ、様々な取り組みが行なわれています。各行政区でも問題となっているごみ集積所の不法投棄や散乱を解決するため、区内15箇所のごみ集積所脇に花を植えたプランターを置く「花いっぱい運動」を実行しています。ごみ集積所を気持ちよく利用する環境づくりです。花の手入れを行なう柴田町環境指導員の日下勝彦さんに案内されたごみ集積所は、パンジーとビオラが咲き誇っていました。ごみ箱の設置がないごみ集積所にもプランターが置かれ、綺麗に清掃されていました。日下さんは「ごみ箱がなくともポイ捨てはなく、これも花の力でしょうか。また、近所の皆さんがカラスなどの監視を行なっているので清潔な状態を保っています。」とのことでした。

小林一夫行政区長は『花のまち柴田』の趣旨に賛同し『花いっぱい運動』を行なっています。区内全てのごみ集積所に花のプランターを置く小さな取り組みが、ごみ集積所周辺を心とむ良好な環境にし、いたずらの軽減やごみの出し方・分別を徹底する気持ちが強くなったと思います。運動を広めるためプランターを増やす予定です。『花いっぱい運動』は、小規模でも自分たちの考えで実践するものと思います。」と話されました。

花を活かしたまちづくりで、心通い合うコミュニティづくりが推進されることを願うものです。



－ごみ箱のないごみ集積所－

柴田町地域づくり支援員 本郷 良治 大内 進

6月の花、紫陽花（あじさい）の花言葉には、
①元気な女性②辛抱強い愛情③一家団欒、家族の結びつきといった素敵な意味と④移り気・浮気・変節⑤あなたは美しいが冷淡だ⑥高慢・無情と悲しいものがあります。色が移ろっていく姿は、単なる心変わりというよりは、「より美しくなるために変わっていく」と考えると紫陽花の可憐さが愛おしいですね♪ ゆる.ぷらスタッフより

（お問合せ先）

■しばたまち交流ひろば ゆる.ぷら
（イオンタウン柴田内）

電話 86-3631 FAX 86-3641

eメール yurupura@town.shibata.miyagi.jp

開館時間 10:00～18:00

<6月の休館日:毎週月曜日 >

■柴田町まちづくり政策課

電話 54-2111 FAX 55-4172

